

五所平之助監督特集

数年来企画をすすめていた「五所平之助監督特集」を、機を得てここに漸く開催する運びとなりました。五所監督は日本映画の指導的監督として、サイレント期から今日まで、わが国映画の歴史に大きな足跡を残されております。今回の特集は、同監督の現存する全作品を一堂に集めて、そのすぐれた業績と作風をあらためて回顧し研究しようとするもので、ひろく映画愛好者のかたがたにとって、またとない好機会かと思われます。御利用御鑑賞をおすすめいたします。

フィルムセンター

1974年4月5日～6月15日

日曜・祝日休館

午後3時・6時15分上映開始

一般100円・学生70円・小人50円

期日	曜日	題名	製作年	製作会社	出演者
4月5・6日	金・土	マダムと女房	1931年	松竹	渡辺篤、田中絹代、伊達里子、小林十九二
8・9日	月・火	花嫁の寝言	1933年	松竹	田中絹代、小林十九二、江川宇礼雄、逢初夢子
10・11日	水・木	伊豆の踊子(無声)	1933年	松竹	田中絹代、大日方伝、若水絹子、小林十九二
12日	金	愛撫(無声)	1933年	松竹	岡田嘉子、新井淳、及川道子、小林十九二
13日	土	花婿の寝言	1935年	松竹	林長二郎、川崎弘子、小林十九二
15・16日	月・火	人生のお荷物	1935年	松竹	斉藤達雄、吉川満子、坪内美子、田中絹代
17日	水	艶夜の女	1936年	松竹	飯塚敏子、徳大寺伸、飯田蝶子、坂本武
18日	木	花籠の歌	1937年	松竹	佐野周二、田中絹代、徳大寺伸、高峰秀子
19・20日	金・土	木石	1940年	松竹	夏川大二郎、赤木蘭子、山内光、木暮実千代
22日	月	五重塔	1944年	大映	花柳章太郎、森赫子、大矢市次郎、逢初夢子
23日	火	伊豆の娘たち	1945年	松竹	佐分利信、桑野通子、三浦光子、河村黎吉
24・25日	水・木	今ひとたびの	1947年	東宝	高峰三枝子、竜崎一郎、田中春男、河野秋武
26日	金	面影	1948年	東宝	浜田百合子、竜崎一郎、菅井一郎、若山セツ子
27日	土	わかれ雲	1951年	8プロ=新東宝	沢村契恵子、沼田曜一、川崎弘子、三津田健
30日	火	朝の波紋	1952年	8プロ=新東宝	高峰秀子、岡田英次、香川京子、池部良
5月1・2日	水・木	煙突の見える場所	1953年	8プロ=新東宝	田中絹代、上原謙、高峰秀子、芥川比呂志
4・7日	土・火	大阪の宿	1954年	8プロ=新東宝	佐野周二、乙羽信子、水戸光子
8日	水	愛と死の谷間	1954年	日活	芥川比呂志、津島恵子、乙羽信子、木村功
9・10日	木・金	鶏はふたたび鳴く	1954年	新東宝	佐野周二、左幸子、南風洋子
11・13日	土・月	たけくらべ	1955年	新東宝	美空ひばり、北原隆、岸恵子、山田五十鈴
14日	火	或る夜ふたたび	1956年	歌舞伎座=松竹	乙羽信子、佐野周二、野添ひとみ
15・16日	水・木	黄色いカラス	1957年	歌舞伎座=松竹	淡島千景、伊藤雄之助、設楽幸嗣、田中絹代
17・18日	金・土	挽歌	1957年	歌舞伎座=松竹	久我美子、森雅之、高峰三枝子
20・21日	月・火	螢火	1958年	歌舞伎座=松竹	淡島千景、伴淳三郎、若尾文子、森美樹
22日	水	欲	1958年	松竹	伴淳三郎、森繁久弥、三国連太郎、富士真奈美
23・24日	木・金	蟻の街のマリア	1958年	松竹	千野赫子、南原伸二、斉藤達雄、佐野周二
25日	土	からたち日記	1959年	松竹	高千穂ひづる、田村高広、水原真知子、泉京子
27日	月	わが愛	1960年	松竹	有馬稻子、佐分利信、丹阿弥谷津子、乙羽信子
28日	火	白い牙	1960年	松竹	牧紀子、佐分利信、妻夕起子、南原宏治
29日	水	獵銃	1961年	獵銃プロ=松竹	山本富士子、佐田啓二、岡田茉莉子、鶴淵晴子
30日	木	雲がちぎれる時	1961年	松竹	佐田啓二、仲代達矢、有馬稻子、倍賞千恵子
31日	金	愛情の系譜	1961年	松竹	岡田茉莉子、三橋達也、桑野みゆき、山村聰
6月1・3日	土・月	かあちゃん結婚しろよ	1962年	松竹	新珠三千代、田村高広、津川雅彦、倍賞千恵子
4日	火	100万人の娘たち	1963年	松竹	岩下志麻、吉田輝男、小畠絹子、牧紀子
5・6日	水・木	恐山の女	1965年	松竹	吉村実子、殿山泰司、川崎敬三、菅井きん
7・8日	金・土	かあちゃんと11人の子供	1966年	松竹	左幸子、渥美清、久我美子、倍賞千恵子
10・11日	月・火	宴	1967年	松竹	岩下志麻、中山仁、高橋昌也、川辺久造
12・13日	水・木	女と味噌汁	1968年	東宝	池内淳子、川崎敬三、長山藍子、山岡久乃
14・15日	金・土	明治はるあき	1968年	博物館 明治村	竹田人形座

東京国立近代美術館 フィルムセンター 中央区京橋3-11 地下鉄・京橋、宝町下車徒歩1分 TEL (561) 0823

* 竹橋本館。4月6日～5月19日まで「アンドリュー・ワイエス展」開催